

日本心理臨床学会第 38 回大会 一般公開プログラム

1. 会 期：2019 年 6 月 6 日(木)～9 日(日)
※6 月 6 日(木)は一般参加不可
2. 会 場：パシフィコ横浜
(横浜市西区みなとみらい 1-1-1)
3. アクセス：【東急東横線・みなとみらい線】
みなとみらい駅より徒歩 3 分
【JR 横浜線】
桜木町駅より徒歩 12 分
バス 7 分
タクシー 5 分

日本心理臨床学会大会は、日本心理臨床学会会員のみ参加可能ですが、講演やシンポジウムの一部を一般公開として、どなたにも参加いただけるようにしています。

会員ではない方は、事前の手続きや参加費は不要です。大会当日、会議センター1 階エントランスの総合案内受付にお越しください。

この「一般公開プログラム」に記載されている講演やシンポジウム以外は、会員の研究発表を含め、参加することができませんので、あらかじめご了承ください。

一般公開

実行委員会招待講演

6月7日(金) 10:00~12:00
メインホール

Mind, Body, and Relational Context
(こころ、からだ、そして関係性)

話題提供者: David Osher (Vice President and Institute Fellow of American Institutes for Research)

企画者: 宮崎 昭 (立正大学)

司会者: 渡辺 弥生 (法政大学)

※同時通訳を行います。

一般公開

国際交流委員会招待講演

6月9日(日) 10:00~12:00
メインホール

感覚運動心理療法: 身体の知恵からの学び

講演者: Mason A. Sommers

司会者: 市井 雅哉 (兵庫教育大学)

川畑 直人 (京都文教大学)

※逐次通訳を行います。

一般公開

学会賞受賞者講演 1

6月7日(金) 13:00~14:00
メインホール

「心の消化と排出」再考

講演者：北山 修（北山精神分析室）

司会者：妙木 浩之（東京国際大学）

一般公開

学会賞受賞者講演 2

6月8日(土) 13:00~14:00
503 会議室

諸理論の共存共栄と心理臨床学の未来

講演者：岡 昌之（首都大学東京／東京都立大学名誉教授）

司会者：鈴木 健一（名古屋大学）

一般公開

学会賞受賞者講演 3

6月9日(日) 10:00~11:00
503 会議室

公認心理師をめぐる諸課題

講演者：野島 一彦（跡見学園女子大学）

司会者：岡村 達也（文教大学）

一般公開

奨励賞受賞者講演

6月8日(土) 15:30~16:30
501 会議室

心理臨床という文化を担うこと、そして、伝えること

講演者：安達 知郎（弘前大学）

司会者：平木 典子（総合心理療法研究所）

一般公開

実行委員会企画シンポジウム 1

6月8日(土) 10:00~12:00
メインホール

オープン・ダイアログと心理臨床
ー日本における実践をめぐってー

シンポジスト：斎藤 環 (筑波大学)
 信田 さよ子 (原宿カウンセリングセンター)
指定討論者：森田 展彰 (筑波大学)
司会者：沼 初枝 (立正大学/第38回大会実行委員会)
企画者：信田 さよ子
 宮崎 昭 (立正大学/第38回大会実行委員会)
 沢宮 容子 (筑波大学/第38回大会実行委員会)

一般公開

実行委員会企画シンポジウム 2

6月8日(土) 15:30~17:30
メインホール

予防教育「社会性と情動の学習 (SEL: Social-Emotional Learning)」

話題提供者：David Osher (American Institutes for Research)
 小泉 令三 (福岡教育大学)
 松本 有貴 (徳島文理大学)
司会者：宮崎 昭 (立正大学)
 ※同時通訳を行います。

一般公開

学会企画シンポジウム

6月8日(土) 13:00~15:00
メインホール

**公認心理師養成における「心理実践実習」と「心理実習」の実際
—養成機関と関係団体、心理臨床現場とのコラボレーション—**

話題提供者： 厚生労働省

公認心理師制度について

田崎 博一 (弘前愛成会病院 院長)

医療機関における公認心理師養成への協働・連携

石川 到覚 (大正大学名誉教授/日本ソーシャルワーク教育学校連盟相談役)

ソーシャルワーク教育における実習プログラムの展開から

元永 拓郎 (帝京大学)

「心理実践実習」および「心理実習」の実習指導マニュアルと実習記録ノートについて

指定討論者： 鶴 光代 (公認心理師養成機関連盟会長)

司 会： 田中 新正 (日本心理臨床学会理事長)

一般公開

広報委員会企画シンポジウム

6月7日(金) 10:00~12:00
502 会議室

**心理臨床という「しごと」
— 社会や他職種に対してどう伝えるか —**

司会者：葛西 真記子 (鳴門教育大学)
岩倉 拓 (あざみ野心理オフィス)
話題提供者：津川 律子 (日本大学文理学部心理学科)
「社会の中で」
寺崎 真一郎 (児童養護施設 光が丘学園)
「メディアの中で」
桑原 知子 (京都大学)
「連携の中で」
指定討論者：大山 泰宏 (放送大学)

一般公開

会員企画シンポジウム 2

6月8日(土) 10:00~12:00
503 会議室

**こころとからだの視点から、心理臨床の来し方・行く末を考える
— ベテランと若手がともに —**

話題提供者：田嶋 誠一 (九州大学名誉教授)
「くりかえし、くりかえし、その先に — 『体験の支援』と『システム形成』 —」
富永 良喜 (兵庫県立大学)
「減災の心理学と復興の心のケア — 時期に応じた心理支援モデル、その方法とシステム —」
石井 実夏 (EAP オフィスレジリエンシー)
「産業領域から見える心理専門職のこれから。そして、それを支える地盤とは」
指定討論者：藤原 勝紀 (京都大学名誉教授)
司会者：平野 直己 (北海道教育大学)
企画：澤 聡一 (北翔大学)・新林 智子 (兵庫県スクールカウンセラー)

一般公開

会員企画シンポジウム 3

6月8日(土) 13:00~15:00
502 会議室

身体疾患患者と医療チームに関わる心理職に求められる力 ー現場で役立つ心理職に成長するためにー

司会者／企画：花村 温子（埼玉メディカルセンター）
 中村 菜々子（中央大学）
話題提供者：高橋 麻由子（済生会横浜市東部病院）「卒後2年間の臨床実践における学び」
 梨谷 竜也（馬場記念病院）「臨床実践能力の向上と職域拡大」
話題提供者／企画：富岡 直（三井記念病院）
 「つながることで得たものー『リエゾン心理士の会』立ち上げからの拡がり」
 小林 清香（埼玉医科大学総合医療センター）「経験を伝えるー研究を通して実践を形に」
企 画：高野 公輔（東京女子医科大学病院）
 満田 大（三井記念病院）

一般公開

会員企画シンポジウム 4

6月9日(日) 10:00~12:00
501 会議室

高齢者支援としての心理臨床の実践 ーアセスメント、リハビリテーション、家族支援の介入パッケージで考える認知症高齢者のこころとからだー

企画／シンポジスト：小海 宏之（花園大学社会福祉学部臨床心理学科）
 「認知症高齢者支援としてのアセスメント」
 若松 直樹（新潟リハビリテーション大学医療学部リハビリテーション学科）
 「認知症高齢者支援としてのリハビリテーション」
企画／シンポジスト／司会：川西 智也（鳴門教育大学大学院学校教育研究科）
 「認知症高齢者支援としての家族支援」